

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月13日

上場会社名 酒井重工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6358 URL http://www.sakainet.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 吉川 孝郎 TEL 03-3434-3401
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,560	19.6	995	118.5	997	146.2	844	199.0
25年3月期第2四半期	9,666	9.6	455	33.9	405	44.8	282	54.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,408百万円 (-%) 25年3月期第2四半期 67百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	19.91	—
25年3月期第2四半期	6.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	30,482	15,573	51.0	366.81
25年3月期	28,700	14,274	49.7	336.18

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 15,556百万円 25年3月期 14,259百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.00	—	2.50	4.50
26年3月期	—	2.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,700	9.0	1,350	52.0	1,270	60.3	1,060	43.9	24.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	42,620,172株	25年3月期	42,620,172株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	210,237株	25年3月期	203,985株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	42,413,433株	25年3月期2Q	42,420,961株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結地域区分別売上高表

区 分	当第2四半期連結累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日		前第2四半期連結累計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
国 内	6,234	53.9	4,922	50.9	1,311	26.7
海 外	5,325	46.1	4,743	49.1	581	12.3
北 米	1,391	12.1	815	8.4	576	70.7
アジア	3,188	27.6	2,827	29.3	360	12.8
中近東・ロシアCIS	292	2.5	552	5.7	△259	△47.1
その他	453	3.9	548	5.7	△95	△17.3
合 計	11,560	100.0	9,666	100.0	1,893	19.6

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）における当企業グループを取り囲む事業環境は、国内では震災復興工事の本格化、緊急経済対策による公共投資積み増し、排ガス規制導入前の駆け込み需要など、高水準の需要環境が続きました。海外では米国の金融緩和政策見直しや中国経済減速と世界的資源不況の影響から新興国需要に変調の兆しが見られました。

このような情勢の下で当企業グループでは、国内向け増産体制を強化するとともに、中長期成長戦略である海外市場開拓と国際競争力強化策を進めて参りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、国内外共に販売が好調に推移し、前年同期比19.6%増の115億6千万円とすることが出来ました。利益面につきましても、営業利益を前年同期比2.1倍の9億9千万円、経常利益を同2.4倍の9億9千万円、四半期純利益を同2.9倍の8億4千万円とし、増収増益とすることが出来ました。

連結地域区分別売上高状況は、次のとおりであります。

国内向け売上高は、建設投資増加と排ガス規制導入前の駆け込み需要が重なりました結果、前年同期比26.7%増の62億3千万円となりました。

海外向け売上高につきましても、新興国向け販売の減少を、北米及びアジア向け販売の拡大でカバーし、前年同期比12.3%増の53億2千万円と致しました。

北米向け売上高は、政府道路建設投資が弱含む一方で民間住宅建設投資が回復基調に推移する中、ディーラー向け販売を拡大させ、前年同期比70.7%増の13億9千万円とすることが出来ました。

アジア向け売上高は、中国及びインドネシア向け販売の減少が続いたものの、メコン川流域諸国での市場開拓によってこれをカバーし、前年同期比12.8%増の31億8千万円とすることが出来ました。

中近東・ロシアCIS向け売上高は、ロシア向け販売が振るわず、前年同期比47.1%減の2億9千万円となりました。

その他市場向け売上高は、大洋州及び中南米向け販売が順調に推移したものの、アフリカ向け販売が振るわず、前年同期比17.3%減の4億5千万円に留まりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

		当第2四半期 連結累計期間	前第2四半期 連結累計期間	増 減	
				金 額	増減率
日 本	総売上高	百万円 9,961	百万円 7,609	百万円 2,351	% 30.9
	営業利益	893	217	676	310.9
米 国	総売上高	1,406	854	551	64.6
	営業利益	△53	△40	△12	—
インドネシア	総売上高	2,568	2,642	△73	△2.8
	営業利益	223	313	△89	△28.6
中 国	総売上高	562	785	△222	△28.3
	営業利益	△18	△2	△15	—
調 整 額	総売上高	△2,938	△2,224	△714	—
	営業利益	△50	△32	△17	—
連 結	総売上高	11,560	9,666	1,893	19.6
	営業利益	995	455	539	118.5

日本

国内向け販売が好調に推移するとともに、円安環境の中で輸出拡大も進めることが出来ました結果、総売上高は前年同期比30.9%増の99億6千万円、営業利益は同4.1倍の8億9千万円と、大幅な増収増益を達成することが出来ました。

海外

米国拠点では、好調な住宅建設投資拡大を背景に、総売上高を前年同期比64.6%増の14億円に致しましたが、販売拡大と在庫調整を重視した結果、5千万円の営業損失に留まりました。インドネシア拠点では、インドネシア国内販売の減少を第三国向け輸出でカバーし、総売上高を前年同期比2.8%減の25億6千万円、営業利益を同28.6%減の2億2千万円と致しました。中国拠点では、中国国内販売が低迷する中、第三国向け製品輸出とグループ工場向け部品輸出を拡大させましたが、総売上高は前年同期比28.3%減の5億6千万円、1千万円の営業損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比べ17億8千万円増加し、304億8千万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が13億4千万円増加、たな卸資産が7千万円増加し、受取手形及び売掛金が3億6千万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ10億7千万円増加し、221億9千万円となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産が1億円増加、投資有価証券が評価差額金等により4億6千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ7億1千万円増加し、82億8千万円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が6億1千万円増加し、短期借入金が1億円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ2億1千万円増加し、108億8千万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が1億3千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ2億6千万円増加し、40億2千万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が7億3千万円増加、その他有価証券評価差額金が3億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ12億9千万円増加し、155億7千万円となりました。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.3ポイント増加し、51.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後につきましては、国内では当下半期についても順調な需要環境の継続が期待されますものの、次年度には需要反動減のリスクが想定されます。海外につきましても、超円高水準是正による国際競争力向上が追い風になる一方で、新興諸国経済に変調の兆しが見られるなど、当面は一進一退の事業環境が予想されます。

このような見通しの下で当企業グループでは、国内特需後に備えた海外事業拡大を進めておくべく、国内需要激変への変化対応力強化、海外市場開拓の更なる積極化、熾烈なグローバル競争に向けた開発技術力と組織実行力の底上げを進めて参ります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,068,841	6,415,840
受取手形及び売掛金	7,424,984	7,064,664
商品及び製品	3,989,591	3,964,189
仕掛品	1,623,178	1,681,643
原材料及び貯蔵品	2,526,847	2,567,683
その他	493,933	504,611
貸倒引当金	△2,492	△2,711
流動資産合計	21,124,885	22,195,921
固定資産		
有形固定資産	4,066,776	4,174,233
無形固定資産	175,778	188,227
投資その他の資産		
投資有価証券	2,422,214	2,891,883
長期貸付金	697	397
その他	910,825	1,032,719
貸倒引当金	△408	△408
投資その他の資産合計	3,333,329	3,924,591
固定資産合計	7,575,883	8,287,053
資産合計	28,700,769	30,482,974
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,918,240	5,533,573
短期借入金	4,169,257	4,061,141
未払法人税等	131,176	208,798
引当金	68,511	70,284
その他	1,379,964	1,011,701
流動負債合計	10,667,150	10,885,499
固定負債		
長期借入金	2,769,408	2,899,651
引当金	60,343	66,772
その他	928,971	1,057,061
固定負債合計	3,758,723	4,023,485
負債合計	14,425,873	14,908,985

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,115,199	3,115,199
資本剰余金	6,361,142	6,361,142
利益剰余金	4,378,266	5,116,782
自己株式	△46,580	△48,355
株主資本合計	13,808,027	14,544,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	776,264	1,080,561
為替換算調整勘定	△324,684	△68,863
その他の包括利益累計額合計	451,580	1,011,698
少数株主持分	15,288	17,521
純資産合計	14,274,895	15,573,989
負債純資産合計	28,700,769	30,482,974

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	9,666,414	11,560,286
売上原価	7,298,531	8,518,924
売上総利益	2,367,883	3,041,362
販売費及び一般管理費		
運搬費	164,293	192,129
給料及び賞与	773,921	841,113
技術研究費	348,286	359,486
その他	625,963	653,494
販売費及び一般管理費合計	1,912,464	2,046,223
営業利益	455,418	995,138
営業外収益		
受取利息	1,998	2,138
受取配当金	28,675	32,820
その他	17,357	77,363
営業外収益合計	48,030	112,321
営業外費用		
支払利息	67,254	63,282
その他	30,894	46,360
営業外費用合計	98,149	109,643
経常利益	405,300	997,816
特別利益		
固定資産売却益	277	248
保険解約返戻金	—	41
特別利益合計	277	289
特別損失		
固定資産処分損	528	7,835
固定資産売却損	—	78
保険解約損	7,931	—
ゴルフ会員権評価損	—	400
特別損失合計	8,460	8,314
税金等調整前四半期純利益	397,117	989,792
法人税等	112,141	143,399
少数株主損益調整前四半期純利益	284,975	846,392
少数株主利益	2,532	1,835
四半期純利益	282,442	844,556

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	284,975	846,392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△236,525	304,297
繰延ヘッジ損益	3,421	—
為替換算調整勘定	15,987	258,042
その他の包括利益合計	△217,116	562,339
四半期包括利益	67,859	1,408,731
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	64,818	1,404,674
少数株主に係る四半期包括利益	3,040	4,057

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	397,117	989,792
減価償却費	175,707	185,981
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△888	221
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	1,299	1,772
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,199	1,796
受取利息及び受取配当金	△30,673	△34,958
支払利息	67,254	63,282
固定資産売却損益 (△は益)	—	△248
固定資産処分損益 (△は益)	528	7,914
ゴルフ会員権評価損	—	400
売上債権の増減額 (△は増加)	571,704	506,787
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△290,619	317,400
仕入債務の増減額 (△は減少)	△61,915	484,861
未払費用の増減額 (△は減少)	△8,833	△217,633
その他	△83,206	△128,930
小計	742,675	2,178,440
利息及び配当金の受取額	33,719	34,896
利息の支払額	△64,304	△64,440
法人税等の支払額	△55,952	△102,828
営業活動によるキャッシュ・フロー	656,138	2,046,067
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	—
定期預金の払戻による収入	40,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△102,399	△169,517
有形固定資産の売却による収入	52,841	4,932
無形固定資産の取得による支出	△21,883	△25,573
投資有価証券の売却による収入	300,426	—
貸付けによる支出	△800	—
貸付金の回収による収入	2,930	4,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	251,115	△85,897
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	381,745	△305,819
長期借入れによる収入	1,700,000	230,000
長期借入金の返済による支出	△1,120,867	△218,137
自己株式の取得による支出	△961	△1,774
配当金の支払額	△84,845	△106,040
少数株主への配当金の支払額	—	△1,823
その他	△52,925	△65,273
財務活動によるキャッシュ・フロー	822,146	△468,867
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24,729	△44,302
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,704,670	1,446,998
現金及び現金同等物の期首残高	3,148,048	4,888,834
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,852,719	6,335,833

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。